

茨城県衛生研究所
平成29年度評価書

平成30年9月
茨城県衛生研究所
評価委員会

【様式6】

□総合評価

評価： AA(3.5) 試験研究機関に期待される役割や目標等に照らし合わせ、質・量の両面において優れたパフォーマンスを実現していると判断できる。

調査研究では、県民のニーズを勘案した研究課題を实践するとともに、多岐にわたる業務に積極的に取り組んでおり、計画を確実に実行して数値目標をたてた項目のほとんどについて目標を上回る実績を残された努力が大いに評価できる。

また、試験・検査結果や健康危機管理情報(感染症発生動向調査等)の医師や県民等への提供に関して組織として高い意識を持っており、この点についても高く評価できる。

一方で、調査研究では、今後どのように成果を活用していくかという視点を持つとともに、外部の人材の積極的な活用による一層の拡充を期待したい。

今後も継続的に衛生研究所の果たすべき役割がなされるよう、人的資源の充実、若手職員の研究員としての資質向上、職員の心身の健康管理に十分に配慮するとともに、効率的な業務の取り組みも検討されたい。

□項目別評価

i) 県民に対して提供する業務

1) 調査研究

評価： A

○茨城県内流通食肉から検出されたサルモネラ属菌の薬剤耐性状況に関する調査研究

茨城県は全国有数の畜産県であり、その安全性を確保するための有益な研究テーマに取り組んでいる。

各薬剤に対する変異株の存在と、そのアミノ酸配列の特徴を明らかにし、その成果を助成財団のHPに公表するとともに学会で発表しており、一定の成果が出ているものと評価できる。

本研究の成果は、畜産分野と医療分野の連携等、今後の様々な活用が見込まれるので、ヒト由来株と食肉由来株の遺伝学的共通性に関して継続的な調査を実施したり、全国的に起こっている問題か、茨城県に特有の問題であるのか、変異株産生とその伝播のルートの検討にも取り組むことを期待する。

2) 試験検査

評価： A

衛生研究所の基盤業務として、法令(感染症法・食品衛生法等)に基づく膨大な数の試験検査を遅滞なく確実に実施しており、県民の安全・安心な生活の確保に寄与しているものと認める。

計画検査あるいは特に感染症に関わる行政依頼検査は、衛生研究所の業務として重要な位置を占めているため、対応できる環境整備に努められたい。

3) 相談業務

評価： A

保健所、医療機関、高齢者福祉施設等からの相談に対して、衛生研究所ならではの情報と技術を活用して的確な助言や指導を行っており、求められる役割を果たしているものと認める。

県民からの相談内容の解析結果を、有識者会議や医療従事者に情報提供するとともに、新たな調査研究のテーマとして取り上げており、相談業務を他の業務につなげている点も評価できる。

4) 研究成果等の活用促進

評価： AA

研究成果を、学会、研修会、ホームページで活発に発表・公表し、目標を大きく上回るとともに、国際英文誌等へ複数の論文を掲載しており、積極的な活用促進、普及啓発に努めているものと高く評価できる。

継続して研究成果の公表及び社会還元が行えるよう、人材の育成を期待する。

5) 外部人材育成、教育活動

評価： AA

保健所や地域の保健関係者、大学の健康関連学科の学生・院生、研修医に対して、研修会や授業・実習を通して、専門知識普及のための教育や最新情報の提供を積極的に行い、数値目標を大きく上回っており、努力が高く評価できる。

専門知識以外にも、開発した試験研究技術をより積極的に外部研究機関にアピールして、技術が移管されることを期待する。

6) 広報・普及啓発

評価: AA

ホームページ, 出前講座, パネル展示等を用いて, 数値目標を上回る広報・普及啓発活動を行っており, 積極的に取り組んでいるものと高く評価できる。
インフルエンザの流行に対応してホームページの閲覧数が増加したことは, 記載内容的確性を示すとともに, 県民の意識向上も進んでいると考えられ, 衛生研究所の果たすべき役割がうまく機能していると評価できる。
なお一層の広報・普及啓発に努め, 県衛生研究所の存在意義をさらにアピールされたい。

ii) 業務の質的向上, 効率化のために実施する方策

1) 全体マネジメント

評価: A

厳しい予算状況のなかで, 健康危機対策の中核的機関として, 検査機器の整備, 検査体制の強化を図るとともに, 品質保証体制の整備, 職員間の情報共有と業務の進捗管理が適切に実施されていると認める。
さらに, 県民ニーズに即した研究課題に取り組んでいることや, 職員のスキルアップや学位(博士)取得に向けたマネジメントが評価できる。

2) 県民ニーズの把握

評価: A

県民を対象とする出前講座や研修会の機会を捉えたアンケート調査に加え, 保健所や関係機関とは目標を超える回数の意見交換を実施しており, 様々な面からの県民ニーズの把握に努めているものと認める。
一般県民からの要望をより一層積極的に取り入れ, 今後の調査研究等に反映されるよう, さらなる工夫が望まれる。

3) 他機関との連携

評価: AA

国立研究機関, 県立試験研究機関, 他県衛生研究所, 大学等と積極的に連携し, 高度かつ先駆的な研究を進めているとともに, 新たな機関との連携も図っている点は, 高く評価できる。
試験検査の突発的な対応に備えて連携の強化を図ったり, 県内の畜産, 水産, 農産関連機関との連携にも取り組むなども期待する。

4) 調査研究費の獲得

評価: AA

既存の2研究課題の計画をブラッシュアップし, 競争的資金を獲得した点は, 研究課題の重要性が認識されたものであり, 積極的に資金獲得に努めた成果として大いに評価できる。
外部資金を活用した調査研究にさらに取り組めるよう, 科学研究費等, 様々な助成金に申請していくことを期待する。

5) 内部人材育成

評価: AA

大学院進学体制の構築・維持を進めるとともに, 所内外の研修・交流機会を確保し, 得られた知識・技術の所内共有を図るなど, 積極的に研究員の資質向上に取り組んでいることは高く評価できる。
若手研究員の人事異動が多い中, 質の高い調査研究・試験検査を実施するため, 高い技術と知識を習得した中堅研究員の確保と, 実験室内診断と現場で得られたデータ解釈のさらなる精度向上が望まれる。

評価項目 (年度実施計画)	衛生研究所の自己評価		評価委員会評価																																																																																																																																					
	評価	計画達成の状況	評価	評価における特記事項																																																																																																																																				
i) 県民に対して提供する業務	1) 調査研究	A	A	○質・量の両面において概ね平成29年度計画を達成																																																																																																																																				
	2) 試験検査	A	A	○質・量の両面において概ね平成29年度計画を達成																																																																																																																																				
		<p>○質・量の両面において概ね平成29年度計画を達成</p> <p>(1) 試験検査の内容</p> <p>○計画検査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茨城県食品衛生監視指導計画 ・茨城県医薬品等一斉監視指導実施要領 ・危険ドラッグ買上検査事業実施要領 等 <table border="1"> <thead> <tr> <th>試験項目</th> <th>件数 (H29年度実績)</th> <th>衛生研究所 担当部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>食肉の試験検査</td><td>120検体</td><td>細菌部</td></tr> <tr><td>農産物漬物の試験検査</td><td>25検体</td><td>細菌部</td></tr> <tr><td>生食用鮮魚介類の試験検査</td><td>25検体</td><td>理化学部</td></tr> <tr><td>生食用鮮魚介類の試験検査</td><td>24検体</td><td>細菌部</td></tr> <tr><td>輸入食品の試験検査</td><td>111検体</td><td>細菌部</td></tr> <tr><td>輸入食品の試験検査</td><td>159検体</td><td>理化学部</td></tr> <tr><td>夏期及び年末食品一斉取締りに係る食品の試験検査</td><td>315検体</td><td>細菌部</td></tr> <tr><td>認定小規模食鳥処理場微生物検査</td><td>133検体</td><td>細菌部</td></tr> <tr><td>県内産魚介類の寄生虫検査</td><td>20検体</td><td>細菌部</td></tr> <tr><td>水道水質調査事業に伴う試験検査</td><td>8検体</td><td>細菌部</td></tr> <tr><td>感染症流行予測調査事業に伴う試験検査</td><td>725検体</td><td>ウイルス部</td></tr> <tr><td>蚊の生息状況調査</td><td>10回</td><td>ウイルス部</td></tr> <tr><td>二枚貝中のノロウイルスの試験検査</td><td>30検体</td><td>ウイルス部</td></tr> <tr><td>県内流通医薬品等の試験検査</td><td>50検体</td><td>理化学部</td></tr> <tr><td>後発医薬品の試験検査</td><td>12検体</td><td>理化学部</td></tr> <tr><td>医療機器の試験検査</td><td>2検体</td><td>細菌部</td></tr> <tr><td>医療機器の試験検査</td><td>1検体</td><td>理化学部</td></tr> <tr><td>無承認無許可医薬品の試験検査</td><td>50検体</td><td>理化学部</td></tr> <tr><td>家庭用品の試買試験検査</td><td>150検体</td><td>理化学部</td></tr> <tr><td>指定薬物等の試験検査</td><td>10検体</td><td>理化学部</td></tr> <tr><td>食品の残留農薬試験検査</td><td>145検体</td><td>理化学部</td></tr> <tr><td>遺伝子組換え食品の試験検査</td><td>10検体</td><td>理化学部</td></tr> <tr><td>アレルギー物質の試験検査</td><td>48検体</td><td>理化学部</td></tr> <tr><td>食品添加物の試験検査</td><td>134検体</td><td>理化学部</td></tr> <tr><td>加工食品の放射性物質試験検査</td><td>96検体</td><td>理化学部</td></tr> <tr><td>水道水の放射性物質試験検査</td><td>216検体</td><td>理化学部</td></tr> </tbody> </table> <p>○ 行政依頼検査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茨城県感染症発生動向調査事業実施要項 ・茨城県結核予防計画 ・茨城県食中毒事故処理要領 等 <table border="1"> <thead> <tr> <th>試験項目</th> <th>件数 (H29年度実績)</th> <th>衛生研究所 担当部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>感染症法に基づく届出に伴う疾患の試験検査</td><td>依頼なし</td><td>細菌部</td></tr> <tr><td>感染症法に基づく届出に伴う疾患の試験検査</td><td>187検体</td><td>ウイルス部</td></tr> <tr><td>感染症の発生の状況及び動向の把握に伴う試験検査</td><td>依頼なし</td><td>細菌部</td></tr> <tr><td>感染症の発生の状況及び動向の把握に伴う試験検査</td><td>326検体</td><td>ウイルス部</td></tr> <tr><td>感染症の発生予防及びまん延防止に伴う試験検査</td><td>971検体</td><td>細菌部</td></tr> <tr><td>感染症の発生予防及びまん延防止に伴う試験検査</td><td>454検体</td><td>ウイルス部</td></tr> <tr><td>結核対策予防事業に伴う試験検査</td><td>177検体</td><td>細菌部</td></tr> <tr><td>保健所および衛生研究1所に勤務する職員のB型肝炎検査</td><td>105検体</td><td>ウイルス部</td></tr> <tr><td>水戸及び土浦保健所における HIV 即日検査</td><td>586検体</td><td>ウイルス部</td></tr> <tr><td>犬の狂犬病検査</td><td>6検体</td><td>ウイルス部</td></tr> <tr><td>化学物質に係る試験検査</td><td>5検体</td><td>理化学部</td></tr> <tr><td>化学物質に係る試験検査</td><td>682検体</td><td>細菌部</td></tr> <tr><td>食中毒及び苦情食品に伴う試験検査</td><td>475検体</td><td>ウイルス部</td></tr> <tr><td>食中毒及び苦情食品に伴う試験検査</td><td>9検体</td><td>理化学部</td></tr> <tr><td>レジオネラ病防止に伴う試験検査</td><td>113検体</td><td>細菌部</td></tr> <tr><td>イノシシ肉の放射性物質検査</td><td>5検体</td><td>理化学部</td></tr> </tbody> </table> <p>(2) 検査体制及び品質保証体制の整備</p> <p>ii) 業務の質的向上、効率化のために実施する方策</p> <p>1) 全体マネジメント</p> <p>イ 品質保証体制の整備 に記載</p>	試験項目	件数 (H29年度実績)	衛生研究所 担当部	食肉の試験検査	120検体	細菌部	農産物漬物の試験検査	25検体	細菌部	生食用鮮魚介類の試験検査	25検体	理化学部	生食用鮮魚介類の試験検査	24検体	細菌部	輸入食品の試験検査	111検体	細菌部	輸入食品の試験検査	159検体	理化学部	夏期及び年末食品一斉取締りに係る食品の試験検査	315検体	細菌部	認定小規模食鳥処理場微生物検査	133検体	細菌部	県内産魚介類の寄生虫検査	20検体	細菌部	水道水質調査事業に伴う試験検査	8検体	細菌部	感染症流行予測調査事業に伴う試験検査	725検体	ウイルス部	蚊の生息状況調査	10回	ウイルス部	二枚貝中のノロウイルスの試験検査	30検体	ウイルス部	県内流通医薬品等の試験検査	50検体	理化学部	後発医薬品の試験検査	12検体	理化学部	医療機器の試験検査	2検体	細菌部	医療機器の試験検査	1検体	理化学部	無承認無許可医薬品の試験検査	50検体	理化学部	家庭用品の試買試験検査	150検体	理化学部	指定薬物等の試験検査	10検体	理化学部	食品の残留農薬試験検査	145検体	理化学部	遺伝子組換え食品の試験検査	10検体	理化学部	アレルギー物質の試験検査	48検体	理化学部	食品添加物の試験検査	134検体	理化学部	加工食品の放射性物質試験検査	96検体	理化学部	水道水の放射性物質試験検査	216検体	理化学部	試験項目	件数 (H29年度実績)	衛生研究所 担当部	感染症法に基づく届出に伴う疾患の試験検査	依頼なし	細菌部	感染症法に基づく届出に伴う疾患の試験検査	187検体	ウイルス部	感染症の発生の状況及び動向の把握に伴う試験検査	依頼なし	細菌部	感染症の発生の状況及び動向の把握に伴う試験検査	326検体	ウイルス部	感染症の発生予防及びまん延防止に伴う試験検査	971検体	細菌部	感染症の発生予防及びまん延防止に伴う試験検査	454検体	ウイルス部	結核対策予防事業に伴う試験検査	177検体	細菌部	保健所および衛生研究1所に勤務する職員のB型肝炎検査	105検体	ウイルス部	水戸及び土浦保健所における HIV 即日検査	586検体	ウイルス部	犬の狂犬病検査	6検体	ウイルス部	化学物質に係る試験検査	5検体	理化学部	化学物質に係る試験検査	682検体	細菌部	食中毒及び苦情食品に伴う試験検査	475検体	ウイルス部	食中毒及び苦情食品に伴う試験検査	9検体	理化学部	レジオネラ病防止に伴う試験検査	113検体	細菌部	イノシシ肉の放射性物質検査	5検体	理化学部		
試験項目	件数 (H29年度実績)	衛生研究所 担当部																																																																																																																																						
食肉の試験検査	120検体	細菌部																																																																																																																																						
農産物漬物の試験検査	25検体	細菌部																																																																																																																																						
生食用鮮魚介類の試験検査	25検体	理化学部																																																																																																																																						
生食用鮮魚介類の試験検査	24検体	細菌部																																																																																																																																						
輸入食品の試験検査	111検体	細菌部																																																																																																																																						
輸入食品の試験検査	159検体	理化学部																																																																																																																																						
夏期及び年末食品一斉取締りに係る食品の試験検査	315検体	細菌部																																																																																																																																						
認定小規模食鳥処理場微生物検査	133検体	細菌部																																																																																																																																						
県内産魚介類の寄生虫検査	20検体	細菌部																																																																																																																																						
水道水質調査事業に伴う試験検査	8検体	細菌部																																																																																																																																						
感染症流行予測調査事業に伴う試験検査	725検体	ウイルス部																																																																																																																																						
蚊の生息状況調査	10回	ウイルス部																																																																																																																																						
二枚貝中のノロウイルスの試験検査	30検体	ウイルス部																																																																																																																																						
県内流通医薬品等の試験検査	50検体	理化学部																																																																																																																																						
後発医薬品の試験検査	12検体	理化学部																																																																																																																																						
医療機器の試験検査	2検体	細菌部																																																																																																																																						
医療機器の試験検査	1検体	理化学部																																																																																																																																						
無承認無許可医薬品の試験検査	50検体	理化学部																																																																																																																																						
家庭用品の試買試験検査	150検体	理化学部																																																																																																																																						
指定薬物等の試験検査	10検体	理化学部																																																																																																																																						
食品の残留農薬試験検査	145検体	理化学部																																																																																																																																						
遺伝子組換え食品の試験検査	10検体	理化学部																																																																																																																																						
アレルギー物質の試験検査	48検体	理化学部																																																																																																																																						
食品添加物の試験検査	134検体	理化学部																																																																																																																																						
加工食品の放射性物質試験検査	96検体	理化学部																																																																																																																																						
水道水の放射性物質試験検査	216検体	理化学部																																																																																																																																						
試験項目	件数 (H29年度実績)	衛生研究所 担当部																																																																																																																																						
感染症法に基づく届出に伴う疾患の試験検査	依頼なし	細菌部																																																																																																																																						
感染症法に基づく届出に伴う疾患の試験検査	187検体	ウイルス部																																																																																																																																						
感染症の発生の状況及び動向の把握に伴う試験検査	依頼なし	細菌部																																																																																																																																						
感染症の発生の状況及び動向の把握に伴う試験検査	326検体	ウイルス部																																																																																																																																						
感染症の発生予防及びまん延防止に伴う試験検査	971検体	細菌部																																																																																																																																						
感染症の発生予防及びまん延防止に伴う試験検査	454検体	ウイルス部																																																																																																																																						
結核対策予防事業に伴う試験検査	177検体	細菌部																																																																																																																																						
保健所および衛生研究1所に勤務する職員のB型肝炎検査	105検体	ウイルス部																																																																																																																																						
水戸及び土浦保健所における HIV 即日検査	586検体	ウイルス部																																																																																																																																						
犬の狂犬病検査	6検体	ウイルス部																																																																																																																																						
化学物質に係る試験検査	5検体	理化学部																																																																																																																																						
化学物質に係る試験検査	682検体	細菌部																																																																																																																																						
食中毒及び苦情食品に伴う試験検査	475検体	ウイルス部																																																																																																																																						
食中毒及び苦情食品に伴う試験検査	9検体	理化学部																																																																																																																																						
レジオネラ病防止に伴う試験検査	113検体	細菌部																																																																																																																																						
イノシシ肉の放射性物質検査	5検体	理化学部																																																																																																																																						
3) 相談業務	A	<p>○質・量の両面において概ね平成29年度計画を達成</p> <p>○ 保健所からの相談では、社会福祉施設等で発生した集団感染事例について、まん延防止対策や消毒方法等の助言を行うとともに、疫学解析の方法等についても指導した。また、学会誌等への投稿についても助言した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関からの相談では、主にウイルス感染症についての相談が多く、原因ウイルスの探索や検査法についての相談に応じた。 <p>○ 県民からの相談では、特に梅毒に係る多数の問合せを踏まえ、梅毒患者発生届等のデータを解析し、情報を提供するとともに、有識者会議や医療従事者への情報提供を行った。</p>	A	○質・量の両面において概ね平成29年度計画を達成																																																																																																																																				

評価項目 (年度実施計画)	衛生研究所の自己評価		評価委員会評価																																																				
	評価	計画達成の状況	評価	評価における特記事項																																																			
i) 県民に対して提供する業務	AA	<p>○質・量の両面において目標を超えた優れたパフォーマンスを実現</p> <p>○ 当所研究員が筆頭著者として学術誌に投稿し、掲載された。 また、機関誌等への投稿、学会等での発表及びホームページに掲載することにより、積極的に成果の活用・普及促進に努めた。</p> <p>【実績】学会・研修会での発表：12回</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>発表題目</th> <th>学会・研修会等名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茨城県で発生した旋毛虫による食中毒事例について</td> <td>平成 29 年度地方衛生研究所現場の会・研修会</td> </tr> <tr> <td>茨城県における結核菌 VNTR 解析</td> <td>平成 29 年度地方衛生研究所現場の会・研修会</td> </tr> <tr> <td>旋毛虫による食中毒事例について</td> <td>衛生微生物技術協議会第 38 回研究会 レファレンスセンター等関連会議</td> </tr> <tr> <td>茨城県内における日本脳炎ウイルス浸潤状況</td> <td>関東甲信静支部ウイルス研究部会</td> </tr> <tr> <td>茨城県で発生した旋毛虫による食中毒事例について</td> <td>関東甲信静支部細菌研究部会</td> </tr> <tr> <td>茨城県で 8 年ぶりに発生した日本脳炎の 1 例について</td> <td>第 91 回日本感染症学会総会・学術講演会</td> </tr> <tr> <td>茨城県内における日本脳炎ウイルス浸潤状況について</td> <td>第 50 回茨城県公衆衛生獣医師協議会</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年度蚊の生息状況調査 (定点モニタリング調査)の実施について</td> <td>平成 29 年度感染症対策研修会</td> </tr> <tr> <td>茨城県内における日本脳炎ウイルス浸潤状況について</td> <td>平成 29 年度関東・東京合同地区獣医三学会</td> </tr> <tr> <td>茨城県における小児の重症呼吸器感染症に関与するウイルス遺伝子の網羅的解析について</td> <td>第 20 回茨城県小児科感染症研究会</td> </tr> <tr> <td>茨城県内流通食肉から検出されたサルモネラ属菌の薬剤耐性状況に関する調査研究</td> <td>第 28 回茨城県薬剤師学術大会</td> </tr> <tr> <td>茨城県内流通食肉から検出されたサルモネラ属菌の薬剤耐性状況に関する調査研究</td> <td>平成 29 年度ワンヘルズ連携会議</td> </tr> </tbody> </table> <p>【実績】学会誌等への投稿：10本</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>原著論文・機関誌等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Molecular Evolution of the VP1 Gene in Human Norovirus GII.4 Variants in 1974-2015:Frontiers in Microbiology.2017 Dec 5:8:2399. <i>Takumi Motoya</i>.</td> </tr> <tr> <td>Molecular Epidemiology of Rubella Virus Strains Detected Around the Time of the 2012-2013 Epidemic in Japan.Front Microbiol.2017 Aug;9:8:1513. (共著)<i>Masahiro Umezawa</i>.</td> </tr> <tr> <td>A method for detecting rash and fever illness-associated viruses using multiplex reverse transcription polymerase chain reaction. Microbiol Immunol.2017 Aug;61(8):337-344. (共著)<i>Kuko Doi, Noriko Nagata</i>.</td> </tr> <tr> <td>Genetic Analysis of Human Norovirus Strains in Japan in 2016-2017. Front Microbiol.2018 Jan 18;9:1. (共著)<i>Takumi Motoya, Noriko Nagata</i>.</td> </tr> <tr> <td>Phylogeny and Immunoreactivity of Norovirus GII.P16-GII.2,Japan,Winter 2016-17. Emerg Infect Dis.2018 Jan;24(1):144-148. (共著)<i>Takumi Motoya, Noriko Nagata</i>.</td> </tr> <tr> <td>発熱、傾眠、パーキンソニズムで発症した日本脳炎の1例:日本内科学会雑誌 第107巻 第3号 (共著)後藤慶子</td> </tr> <tr> <td>ライノウイルスが原因と推定された高齢者介護保健施設における呼吸器集団感染事例ー茨城県、国立感染症研究所・病原微生物検出情報(IASR), 2017年6月号 (共著)土井育子 黒澤美穂 梅澤昌弘 後藤慶子 本谷 匠 永田紀子 小林雅枝</td> </tr> <tr> <td>県衛生研究所について(感染症の項):茨城県医師会報 No765 2017年9月 永田紀子</td> </tr> <tr> <td>精神科病院におけるヒトメタニューモウイルスによる成人の集団感染事例ー茨城県、国立感染症研究所:病原微生物検出情報(IASR), 2017年10月号 (共著)後藤慶子 土井育子 永田紀子 小林雅枝</td> </tr> <tr> <td>茨城県内流通食肉から検出されたサルモネラ属菌の薬剤耐性状況に関する調査研究:公益財団法人大同生命厚生事業団 平成 28 年度地域保健福祉助成(HP上で公開) 相原義之</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 行政施策を科学的・技術的側面より支援できるよう積極的に調査研究に努めた。 ・調査研究「二枚貝が保有する下痢症ウイルスの把握と疫学解析」では、更なるデータの蓄積及び想定と異なる結果が得られた理由を推定し、検討を行った。 ・調査研究「柑橘類等の残留農薬多成分一斉分析法に関する調査研究」では、対象となる柑橘類を増やし、検討試験法の検証を行った。</p>	発表題目	学会・研修会等名	茨城県で発生した旋毛虫による食中毒事例について	平成 29 年度地方衛生研究所現場の会・研修会	茨城県における結核菌 VNTR 解析	平成 29 年度地方衛生研究所現場の会・研修会	旋毛虫による食中毒事例について	衛生微生物技術協議会第 38 回研究会 レファレンスセンター等関連会議	茨城県内における日本脳炎ウイルス浸潤状況	関東甲信静支部ウイルス研究部会	茨城県で発生した旋毛虫による食中毒事例について	関東甲信静支部細菌研究部会	茨城県で 8 年ぶりに発生した日本脳炎の 1 例について	第 91 回日本感染症学会総会・学術講演会	茨城県内における日本脳炎ウイルス浸潤状況について	第 50 回茨城県公衆衛生獣医師協議会	平成 28 年度蚊の生息状況調査 (定点モニタリング調査)の実施について	平成 29 年度感染症対策研修会	茨城県内における日本脳炎ウイルス浸潤状況について	平成 29 年度関東・東京合同地区獣医三学会	茨城県における小児の重症呼吸器感染症に関与するウイルス遺伝子の網羅的解析について	第 20 回茨城県小児科感染症研究会	茨城県内流通食肉から検出されたサルモネラ属菌の薬剤耐性状況に関する調査研究	第 28 回茨城県薬剤師学術大会	茨城県内流通食肉から検出されたサルモネラ属菌の薬剤耐性状況に関する調査研究	平成 29 年度ワンヘルズ連携会議	原著論文・機関誌等	Molecular Evolution of the VP1 Gene in Human Norovirus GII.4 Variants in 1974-2015:Frontiers in Microbiology.2017 Dec 5:8:2399. <i>Takumi Motoya</i> .	Molecular Epidemiology of Rubella Virus Strains Detected Around the Time of the 2012-2013 Epidemic in Japan.Front Microbiol.2017 Aug;9:8:1513. (共著) <i>Masahiro Umezawa</i> .	A method for detecting rash and fever illness-associated viruses using multiplex reverse transcription polymerase chain reaction. Microbiol Immunol.2017 Aug;61(8):337-344. (共著) <i>Kuko Doi, Noriko Nagata</i> .	Genetic Analysis of Human Norovirus Strains in Japan in 2016-2017. Front Microbiol.2018 Jan 18;9:1. (共著) <i>Takumi Motoya, Noriko Nagata</i> .	Phylogeny and Immunoreactivity of Norovirus GII.P16-GII.2,Japan,Winter 2016-17. Emerg Infect Dis.2018 Jan;24(1):144-148. (共著) <i>Takumi Motoya, Noriko Nagata</i> .	発熱、傾眠、パーキンソニズムで発症した日本脳炎の1例:日本内科学会雑誌 第107巻 第3号 (共著)後藤慶子	ライノウイルスが原因と推定された高齢者介護保健施設における呼吸器集団感染事例ー茨城県、国立感染症研究所・病原微生物検出情報(IASR), 2017年6月号 (共著)土井育子 黒澤美穂 梅澤昌弘 後藤慶子 本谷 匠 永田紀子 小林雅枝	県衛生研究所について(感染症の項):茨城県医師会報 No765 2017年9月 永田紀子	精神科病院におけるヒトメタニューモウイルスによる成人の集団感染事例ー茨城県、国立感染症研究所:病原微生物検出情報(IASR), 2017年10月号 (共著)後藤慶子 土井育子 永田紀子 小林雅枝	茨城県内流通食肉から検出されたサルモネラ属菌の薬剤耐性状況に関する調査研究:公益財団法人大同生命厚生事業団 平成 28 年度地域保健福祉助成(HP上で公開) 相原義之	AA	○質・量の両面において目標を超えた優れたパフォーマンスを実現														
		発表題目	学会・研修会等名																																																				
茨城県で発生した旋毛虫による食中毒事例について	平成 29 年度地方衛生研究所現場の会・研修会																																																						
茨城県における結核菌 VNTR 解析	平成 29 年度地方衛生研究所現場の会・研修会																																																						
旋毛虫による食中毒事例について	衛生微生物技術協議会第 38 回研究会 レファレンスセンター等関連会議																																																						
茨城県内における日本脳炎ウイルス浸潤状況	関東甲信静支部ウイルス研究部会																																																						
茨城県で発生した旋毛虫による食中毒事例について	関東甲信静支部細菌研究部会																																																						
茨城県で 8 年ぶりに発生した日本脳炎の 1 例について	第 91 回日本感染症学会総会・学術講演会																																																						
茨城県内における日本脳炎ウイルス浸潤状況について	第 50 回茨城県公衆衛生獣医師協議会																																																						
平成 28 年度蚊の生息状況調査 (定点モニタリング調査)の実施について	平成 29 年度感染症対策研修会																																																						
茨城県内における日本脳炎ウイルス浸潤状況について	平成 29 年度関東・東京合同地区獣医三学会																																																						
茨城県における小児の重症呼吸器感染症に関与するウイルス遺伝子の網羅的解析について	第 20 回茨城県小児科感染症研究会																																																						
茨城県内流通食肉から検出されたサルモネラ属菌の薬剤耐性状況に関する調査研究	第 28 回茨城県薬剤師学術大会																																																						
茨城県内流通食肉から検出されたサルモネラ属菌の薬剤耐性状況に関する調査研究	平成 29 年度ワンヘルズ連携会議																																																						
原著論文・機関誌等																																																							
Molecular Evolution of the VP1 Gene in Human Norovirus GII.4 Variants in 1974-2015:Frontiers in Microbiology.2017 Dec 5:8:2399. <i>Takumi Motoya</i> .																																																							
Molecular Epidemiology of Rubella Virus Strains Detected Around the Time of the 2012-2013 Epidemic in Japan.Front Microbiol.2017 Aug;9:8:1513. (共著) <i>Masahiro Umezawa</i> .																																																							
A method for detecting rash and fever illness-associated viruses using multiplex reverse transcription polymerase chain reaction. Microbiol Immunol.2017 Aug;61(8):337-344. (共著) <i>Kuko Doi, Noriko Nagata</i> .																																																							
Genetic Analysis of Human Norovirus Strains in Japan in 2016-2017. Front Microbiol.2018 Jan 18;9:1. (共著) <i>Takumi Motoya, Noriko Nagata</i> .																																																							
Phylogeny and Immunoreactivity of Norovirus GII.P16-GII.2,Japan,Winter 2016-17. Emerg Infect Dis.2018 Jan;24(1):144-148. (共著) <i>Takumi Motoya, Noriko Nagata</i> .																																																							
発熱、傾眠、パーキンソニズムで発症した日本脳炎の1例:日本内科学会雑誌 第107巻 第3号 (共著)後藤慶子																																																							
ライノウイルスが原因と推定された高齢者介護保健施設における呼吸器集団感染事例ー茨城県、国立感染症研究所・病原微生物検出情報(IASR), 2017年6月号 (共著)土井育子 黒澤美穂 梅澤昌弘 後藤慶子 本谷 匠 永田紀子 小林雅枝																																																							
県衛生研究所について(感染症の項):茨城県医師会報 No765 2017年9月 永田紀子																																																							
精神科病院におけるヒトメタニューモウイルスによる成人の集団感染事例ー茨城県、国立感染症研究所:病原微生物検出情報(IASR), 2017年10月号 (共著)後藤慶子 土井育子 永田紀子 小林雅枝																																																							
茨城県内流通食肉から検出されたサルモネラ属菌の薬剤耐性状況に関する調査研究:公益財団法人大同生命厚生事業団 平成 28 年度地域保健福祉助成(HP上で公開) 相原義之																																																							
5) 外部人材育成・教育活動	AA	<p>○質・量の両面において目標を超えた優れたパフォーマンスを実現</p> <p>○ 保健所及び医療機関等を対象に「ゆうパックによる検体送付のための研修会」等の技術的指導や、外部講師を招聘し「ノロウイルス感染症・食中毒」や「化学物質の環境汚染」に係る研修会を開催し、専門的知識及び最新の情報を提供した。</p> <p>【実績】保健所等への専門的研修会：16回</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>研修会・講座名</th> <th>対象者等</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 29 年度保健所等感染症・健康危機管理対策並びに疾病対策課長、担当者会議</td> <td>保健所職員</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td>ゆうパックによる検体送付のための新規担当者研修会</td> <td>医療機関、保健所担当者</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年度 新規結核・感染症担当者研修会</td> <td>保健所職員</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年度新規採用養護教諭研修講座</td> <td>新規養護教諭</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>麻しん対策研修会</td> <td>医療機関、保健所担当者</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>勉強会「ノロウイルス感染症・食中毒の最新の知見」</td> <td>保健所職員</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>茨城県衛生研究所の施設見学等</td> <td>東京検疫所職員</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年度学校等欠席者・感染症情報システム研修会(保育園)</td> <td>保育所担当者</td> <td>104</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年度学校等欠席者・感染症情報システム研修会(幼稚園・学校)</td> <td>幼稚園、学校担当者</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年度学校等欠席者・感染症情報システム研修会(行政)</td> <td>行政担当者</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>感染症対策伝達講習会</td> <td>保健所担当者</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年度水道水測定分析外部精度管理</td> <td>水道事業者</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>研究倫理に関する講習会</td> <td>県立医療大学 県内試験研究等 14 機関</td> <td>106</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年度茨城県感染症対策委員会</td> <td>医療機関、保健所職員</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年度茨城県エイズ・性感染症対策委員会</td> <td>医療機関、保健所職員</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年度茨城県衛生研究所(いばらき予防医学プラザ)調査研究業績発表会・特別講演</td> <td>保健所職員</td> <td>63</td> </tr> </tbody> </table>	研修会・講座名	対象者等	参加者数	平成 29 年度保健所等感染症・健康危機管理対策並びに疾病対策課長、担当者会議	保健所職員	67	ゆうパックによる検体送付のための新規担当者研修会	医療機関、保健所担当者	40	平成 29 年度 新規結核・感染症担当者研修会	保健所職員	22	平成 29 年度新規採用養護教諭研修講座	新規養護教諭	25	麻しん対策研修会	医療機関、保健所担当者	70	勉強会「ノロウイルス感染症・食中毒の最新の知見」	保健所職員	42	茨城県衛生研究所の施設見学等	東京検疫所職員	4	平成 29 年度学校等欠席者・感染症情報システム研修会(保育園)	保育所担当者	104	平成 29 年度学校等欠席者・感染症情報システム研修会(幼稚園・学校)	幼稚園、学校担当者	65	平成 29 年度学校等欠席者・感染症情報システム研修会(行政)	行政担当者	64	感染症対策伝達講習会	保健所担当者	25	平成 29 年度水道水測定分析外部精度管理	水道事業者	12	研究倫理に関する講習会	県立医療大学 県内試験研究等 14 機関	106	平成 29 年度茨城県感染症対策委員会	医療機関、保健所職員	55	平成 29 年度茨城県エイズ・性感染症対策委員会	医療機関、保健所職員	24	平成 29 年度茨城県衛生研究所(いばらき予防医学プラザ)調査研究業績発表会・特別講演	保健所職員	63	AA	○質・量の両面において目標を超えた優れたパフォーマンスを実現
研修会・講座名	対象者等	参加者数																																																					
平成 29 年度保健所等感染症・健康危機管理対策並びに疾病対策課長、担当者会議	保健所職員	67																																																					
ゆうパックによる検体送付のための新規担当者研修会	医療機関、保健所担当者	40																																																					
平成 29 年度 新規結核・感染症担当者研修会	保健所職員	22																																																					
平成 29 年度新規採用養護教諭研修講座	新規養護教諭	25																																																					
麻しん対策研修会	医療機関、保健所担当者	70																																																					
勉強会「ノロウイルス感染症・食中毒の最新の知見」	保健所職員	42																																																					
茨城県衛生研究所の施設見学等	東京検疫所職員	4																																																					
平成 29 年度学校等欠席者・感染症情報システム研修会(保育園)	保育所担当者	104																																																					
平成 29 年度学校等欠席者・感染症情報システム研修会(幼稚園・学校)	幼稚園、学校担当者	65																																																					
平成 29 年度学校等欠席者・感染症情報システム研修会(行政)	行政担当者	64																																																					
感染症対策伝達講習会	保健所担当者	25																																																					
平成 29 年度水道水測定分析外部精度管理	水道事業者	12																																																					
研究倫理に関する講習会	県立医療大学 県内試験研究等 14 機関	106																																																					
平成 29 年度茨城県感染症対策委員会	医療機関、保健所職員	55																																																					
平成 29 年度茨城県エイズ・性感染症対策委員会	医療機関、保健所職員	24																																																					
平成 29 年度茨城県衛生研究所(いばらき予防医学プラザ)調査研究業績発表会・特別講演	保健所職員	63																																																					

評価項目 (年度実施計画)	衛生研究所の自己評価		評価委員会評価																																																																																							
	評価	計画達成の状況	評価	評価における特記事項																																																																																						
i) 県民に対して提供する業務		<p>○ 研修生の受け入れでは、主に医療関係の学生を受け入れ、社会医学実習や地域保健実習に係る研修を9回(23名)実施した。</p> <p>・常磐大学人間科学部健康栄養学科3年生を対象に「病原微生物学」の講義を実施した。(全16回、大学へ講師として派遣)</p> <p>【実績】</p> <p>・学生等への教育活動：9回(23名)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>研修会・講座名</th> <th>対象者等</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医学生社会医学実習</td> <td>筑波大学医学群医学類 4年</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>医学生社会医学実習</td> <td>筑波大学医学群医学類 4年</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>茨城県立中央病院臨床研修(初期)</td> <td>臨床研修医</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>茨城県立中央病院臨床研修(初期)</td> <td>臨床研修医</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>茨城県庁インターンシップ</td> <td>徳島大学薬学部 5年 東京理科大学薬学部 5年</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>茨城県庁インターンシップ</td> <td>日本大学生物資源科学部獣医学科 5年 東洋大学食環境科学部 4年</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>医学生の地域保健実習</td> <td>独協医科大学 5年</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>生活衛生課インターンシップ</td> <td>日本獣医生命科学大学 獣医学部 3年, 4年</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>地域看護学演習学外演習</td> <td>茨城県立医療大学大学院 博士前期課程 1年 地域看護学領域</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	研修会・講座名	対象者等	参加者数	医学生社会医学実習	筑波大学医学群医学類 4年	5	医学生社会医学実習	筑波大学医学群医学類 4年	6	茨城県立中央病院臨床研修(初期)	臨床研修医	1	茨城県立中央病院臨床研修(初期)	臨床研修医	1	茨城県庁インターンシップ	徳島大学薬学部 5年 東京理科大学薬学部 5年	2	茨城県庁インターンシップ	日本大学生物資源科学部獣医学科 5年 東洋大学食環境科学部 4年	2	医学生の地域保健実習	独協医科大学 5年	3	生活衛生課インターンシップ	日本獣医生命科学大学 獣医学部 3年, 4年	2	地域看護学演習学外演習	茨城県立医療大学大学院 博士前期課程 1年 地域看護学領域	1																																																										
		研修会・講座名	対象者等	参加者数																																																																																						
医学生社会医学実習	筑波大学医学群医学類 4年	5																																																																																								
医学生社会医学実習	筑波大学医学群医学類 4年	6																																																																																								
茨城県立中央病院臨床研修(初期)	臨床研修医	1																																																																																								
茨城県立中央病院臨床研修(初期)	臨床研修医	1																																																																																								
茨城県庁インターンシップ	徳島大学薬学部 5年 東京理科大学薬学部 5年	2																																																																																								
茨城県庁インターンシップ	日本大学生物資源科学部獣医学科 5年 東洋大学食環境科学部 4年	2																																																																																								
医学生の地域保健実習	独協医科大学 5年	3																																																																																								
生活衛生課インターンシップ	日本獣医生命科学大学 獣医学部 3年, 4年	2																																																																																								
地域看護学演習学外演習	茨城県立医療大学大学院 博士前期課程 1年 地域看護学領域	1																																																																																								
6) 広報・普及啓発	AA	<p>○ 質・量の両面において目標を超えた優れたパフォーマンスを実現</p> <p>(1) 感染症情報センター</p> <p>・感染症発生動向調査事業に基づき、感染症の情報を日々収集・解析し、週報及び月報として定期的にホームページに掲載し、情報提供を行った。</p> <p>・県内で流行がみられた手足口病について、患者発生状況及び予防方法等をホームページにより情報提供を行った。</p> <p>・蚊のモニタリング調査結果については、定期的に情報を更新し、注意喚起を行った。</p> <p>・流行期のインフルエンザ発生情報のページは、県全体の閲覧ランキングで1位となった(2017/18 シーズン12月2位, 1月1位, 2月2位)。</p> <p>【実績】 ホームページ掲載公衆衛生情報: 28回</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>掲載タイトル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月</td> <td>・ エボラ出血熱が発生しています(コンゴ民主共和国バ・ズエレ州)</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>・ 細菌部の業務紹介 ・ 茨城県における日本脳炎浸潤状況について ・ 茨城県衛生研究所の放射性物質試験検査 ～平成28年度分の検査結果追加しました～ ・ 海外で注意が必要な感染症 ・ レジオネラ症について</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>・ 西日本を中心に手足口病が流行しています ・ モーリタニアにおいて、クリミア・コンゴ出血熱の発生が確認されました。 ・ 茨城県における蚊のモニタリング調査について(第1報) ・ 茨城県における感染症媒介蚊に関する調査(第1報)</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>・ 腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう ・ 手足口病が増加しています! ・ 茨城県における蚊のモニタリング調査について(第2報) ・ 茨城県における感染症媒介蚊に関する調査(第2報)</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>・ 手足口病が増加しています!(第2報) ・ 水道水質検査の外部精度管理調査 ・ アニサキスによる食中毒を予防しましょう ・ 蚊媒介感染症に係る蚊の生息状況調査について ・ 茨城県衛生研究所の食品中のアレルゲン検査について ・ 茨城県における蚊のモニタリング調査について(第3報) ・ 茨城県における感染症媒介蚊に関する調査(第3報)</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>・ SFTS(マダニが媒介する感染症)に注意しましょう</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>・ 茨城県における蚊のモニタリング調査について(第4・5報) ・ 茨城県における感染症媒介蚊に関する調査(第4・5報)</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>・ インフルエンザについて ・ 知っていますか? 薬剤耐性菌のこと ・ ウイルス分離培養検査ってなに? ・ 医薬品の分類</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 県民意識の醸成</p> <p>・ 社会福祉施設等や食品衛生関係者等を対象に出前講座を実施した。</p> <p>・ 出前講座における福祉施設等からの相談では、感染症対策マニュアルの作成に係る技術指導を行った。</p> <p>・ パネルの展示では健康プラザをはじめイベント会場でも積極的にを行った。</p> <p>・ 一般県民向けの分かりやすい衛生研究所の業務紹介パンフレットを作成し、広報の配布資機材として活用した。</p> <p>【実績】 出前講座・研修会等：16回</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>出前講座・研修会名</th> <th>依頼者</th> <th>場所</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設の感染症対策</td> <td>老人ホーム等施設長会議</td> <td>水戸市</td> <td>203</td> </tr> <tr> <td>食中毒と予防方法</td> <td>結城市社会福祉協議会</td> <td>結城市</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>ウイルス感染症とその予防方法</td> <td>つくばみらい市社会福祉協議会</td> <td>つくばみらい市</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>食品添加物と残留農薬</td> <td>県農村振興技術連盟</td> <td>水戸市</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>食中毒と予防方法</td> <td>(公財)茨城県学校給食会</td> <td>水戸市</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>社会福祉施設等の感染症予防対策</td> <td>社会福祉法人健誠会 特養 シニアガーデン</td> <td>つくば市</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>ウイルス感染症とその予防方法</td> <td>霞ヶ浦地区民生委員 児童委員協議会</td> <td>かずみがうら市</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>社会福祉施設等の感染症予防対策</td> <td>特養 ひぬま苑</td> <td>大洗町</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>食中毒と予防方法</td> <td>筑西食品衛生協会</td> <td>筑西市</td> <td>312</td> </tr> <tr> <td>社会福祉施設等の感染症予防対策</td> <td>社会福祉法人恵愛会特養筑波園</td> <td>つくば市</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>食中毒と予防方法</td> <td>潮来市食生活改善推進団体 連絡協議会</td> <td>潮来市</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>社会福祉施設等の感染症予防対策</td> <td>特養晴山苑</td> <td>土浦市</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>食品添加物と残留農薬</td> <td>三の丸小学校</td> <td>水戸市</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>感染症の基礎と予防方法</td> <td>東海村立村松小学校</td> <td>東海村</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>ウイルス感染症とその予防方法</td> <td>老人福祉センターあけぼの (いきいき講座)</td> <td>取手市</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>食品添加物と残留農薬</td> <td>境町健康づくり協力員会</td> <td>境町</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table>	月	掲載タイトル	5月	・ エボラ出血熱が発生しています(コンゴ民主共和国バ・ズエレ州)	6月	・ 細菌部の業務紹介 ・ 茨城県における日本脳炎浸潤状況について ・ 茨城県衛生研究所の放射性物質試験検査 ～平成28年度分の検査結果追加しました～ ・ 海外で注意が必要な感染症 ・ レジオネラ症について	7月	・ 西日本を中心に手足口病が流行しています ・ モーリタニアにおいて、クリミア・コンゴ出血熱の発生が確認されました。 ・ 茨城県における蚊のモニタリング調査について(第1報) ・ 茨城県における感染症媒介蚊に関する調査(第1報)	8月	・ 腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう ・ 手足口病が増加しています! ・ 茨城県における蚊のモニタリング調査について(第2報) ・ 茨城県における感染症媒介蚊に関する調査(第2報)	9月	・ 手足口病が増加しています!(第2報) ・ 水道水質検査の外部精度管理調査 ・ アニサキスによる食中毒を予防しましょう ・ 蚊媒介感染症に係る蚊の生息状況調査について ・ 茨城県衛生研究所の食品中のアレルゲン検査について ・ 茨城県における蚊のモニタリング調査について(第3報) ・ 茨城県における感染症媒介蚊に関する調査(第3報)	10月	・ SFTS(マダニが媒介する感染症)に注意しましょう	11月	・ 茨城県における蚊のモニタリング調査について(第4・5報) ・ 茨城県における感染症媒介蚊に関する調査(第4・5報)	12月	・ インフルエンザについて ・ 知っていますか? 薬剤耐性菌のこと ・ ウイルス分離培養検査ってなに? ・ 医薬品の分類	出前講座・研修会名	依頼者	場所	参加人数	施設の感染症対策	老人ホーム等施設長会議	水戸市	203	食中毒と予防方法	結城市社会福祉協議会	結城市	22	ウイルス感染症とその予防方法	つくばみらい市社会福祉協議会	つくばみらい市	15	食品添加物と残留農薬	県農村振興技術連盟	水戸市	65	食中毒と予防方法	(公財)茨城県学校給食会	水戸市	85	社会福祉施設等の感染症予防対策	社会福祉法人健誠会 特養 シニアガーデン	つくば市	29	ウイルス感染症とその予防方法	霞ヶ浦地区民生委員 児童委員協議会	かずみがうら市	28	社会福祉施設等の感染症予防対策	特養 ひぬま苑	大洗町	28	食中毒と予防方法	筑西食品衛生協会	筑西市	312	社会福祉施設等の感染症予防対策	社会福祉法人恵愛会特養筑波園	つくば市	60	食中毒と予防方法	潮来市食生活改善推進団体 連絡協議会	潮来市	53	社会福祉施設等の感染症予防対策	特養晴山苑	土浦市	9	食品添加物と残留農薬	三の丸小学校	水戸市	35	感染症の基礎と予防方法	東海村立村松小学校	東海村	18	ウイルス感染症とその予防方法	老人福祉センターあけぼの (いきいき講座)	取手市	30	食品添加物と残留農薬	境町健康づくり協力員会	境町	19	AA	○ 質・量の両面において目標を超えた優れたパフォーマンスを実現
月	掲載タイトル																																																																																									
5月	・ エボラ出血熱が発生しています(コンゴ民主共和国バ・ズエレ州)																																																																																									
6月	・ 細菌部の業務紹介 ・ 茨城県における日本脳炎浸潤状況について ・ 茨城県衛生研究所の放射性物質試験検査 ～平成28年度分の検査結果追加しました～ ・ 海外で注意が必要な感染症 ・ レジオネラ症について																																																																																									
7月	・ 西日本を中心に手足口病が流行しています ・ モーリタニアにおいて、クリミア・コンゴ出血熱の発生が確認されました。 ・ 茨城県における蚊のモニタリング調査について(第1報) ・ 茨城県における感染症媒介蚊に関する調査(第1報)																																																																																									
8月	・ 腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう ・ 手足口病が増加しています! ・ 茨城県における蚊のモニタリング調査について(第2報) ・ 茨城県における感染症媒介蚊に関する調査(第2報)																																																																																									
9月	・ 手足口病が増加しています!(第2報) ・ 水道水質検査の外部精度管理調査 ・ アニサキスによる食中毒を予防しましょう ・ 蚊媒介感染症に係る蚊の生息状況調査について ・ 茨城県衛生研究所の食品中のアレルゲン検査について ・ 茨城県における蚊のモニタリング調査について(第3報) ・ 茨城県における感染症媒介蚊に関する調査(第3報)																																																																																									
10月	・ SFTS(マダニが媒介する感染症)に注意しましょう																																																																																									
11月	・ 茨城県における蚊のモニタリング調査について(第4・5報) ・ 茨城県における感染症媒介蚊に関する調査(第4・5報)																																																																																									
12月	・ インフルエンザについて ・ 知っていますか? 薬剤耐性菌のこと ・ ウイルス分離培養検査ってなに? ・ 医薬品の分類																																																																																									
出前講座・研修会名	依頼者	場所	参加人数																																																																																							
施設の感染症対策	老人ホーム等施設長会議	水戸市	203																																																																																							
食中毒と予防方法	結城市社会福祉協議会	結城市	22																																																																																							
ウイルス感染症とその予防方法	つくばみらい市社会福祉協議会	つくばみらい市	15																																																																																							
食品添加物と残留農薬	県農村振興技術連盟	水戸市	65																																																																																							
食中毒と予防方法	(公財)茨城県学校給食会	水戸市	85																																																																																							
社会福祉施設等の感染症予防対策	社会福祉法人健誠会 特養 シニアガーデン	つくば市	29																																																																																							
ウイルス感染症とその予防方法	霞ヶ浦地区民生委員 児童委員協議会	かずみがうら市	28																																																																																							
社会福祉施設等の感染症予防対策	特養 ひぬま苑	大洗町	28																																																																																							
食中毒と予防方法	筑西食品衛生協会	筑西市	312																																																																																							
社会福祉施設等の感染症予防対策	社会福祉法人恵愛会特養筑波園	つくば市	60																																																																																							
食中毒と予防方法	潮来市食生活改善推進団体 連絡協議会	潮来市	53																																																																																							
社会福祉施設等の感染症予防対策	特養晴山苑	土浦市	9																																																																																							
食品添加物と残留農薬	三の丸小学校	水戸市	35																																																																																							
感染症の基礎と予防方法	東海村立村松小学校	東海村	18																																																																																							
ウイルス感染症とその予防方法	老人福祉センターあけぼの (いきいき講座)	取手市	30																																																																																							
食品添加物と残留農薬	境町健康づくり協力員会	境町	19																																																																																							

評価項目 (年度実施計画)	衛生研究所の自己評価		評価委員会評価																															
	評価	計画達成の状況	評価	評価における特記事項																														
i) 県民に対して提供する業務	6) 広報・普及啓発	・イベント等でのパネル展示：延べ24テーマ																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>タイトル</th> <th>展示場所・イベント等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>細菌部の業務紹介</td> <td rowspan="10">健康プラザ</td> </tr> <tr> <td>茨城県における日本脳炎浸潤状況について</td> </tr> <tr> <td>茨城県衛生研究所の放射性物質試験検査～平成28年度分の検査結果追加しました～</td> </tr> <tr> <td>海外で注意が必要な感染症</td> </tr> <tr> <td>水道水質検査の外部精度管理調査</td> </tr> <tr> <td>アニサキスによる食中毒を予防しましょう</td> </tr> <tr> <td>蚊媒介感染症に係る蚊の生息状況調査について</td> </tr> <tr> <td>茨城県衛生研究所の食品中のアレルギー検査について</td> </tr> <tr> <td>ウイルス分離培養検査ってなに？</td> </tr> <tr> <td>知っていますか？ 薬剤耐性菌のこと</td> </tr> <tr> <td>医薬品の種類を知っていますか</td> <td rowspan="10">麻しん対策研修会 (メディカルセンター)</td> </tr> <tr> <td>インフルエンザについて</td> </tr> <tr> <td>茨城県衛生研究所の概要</td> </tr> <tr> <td>麻しん(はしか)にご用心</td> </tr> <tr> <td>蚊媒介感染症に係る蚊の生息状況調査</td> </tr> <tr> <td>食中毒の原因寄生虫</td> </tr> <tr> <td>茨城県衛生研究所の概要</td> <td rowspan="4">県民情報センター 県政広報コーナー (県庁)</td> </tr> <tr> <td>食中毒菌の検査</td> </tr> <tr> <td>日本脳炎の調査研究</td> </tr> <tr> <td>食品と水の放射性物質試験検査</td> </tr> <tr> <td>食中毒の原因寄生虫</td> <td rowspan="4">H29元気アップいばらき！健康づくりキャンペーン(イオンモール水戸内原)</td> </tr> <tr> <td>レジオネラ症に注意しましょう</td> </tr> <tr> <td>茨城県衛生研究所の概要</td> <td rowspan="2">いばらきのくすり展 (イオンモールつくば)</td> </tr> <tr> <td>後発医薬品の試験検査 (展示:生薬標本(12種類), 配布:衛生研究所業務紹介パンフレット)</td> </tr> </tbody> </table>	タイトル	展示場所・イベント等		細菌部の業務紹介	健康プラザ	茨城県における日本脳炎浸潤状況について	茨城県衛生研究所の放射性物質試験検査～平成28年度分の検査結果追加しました～	海外で注意が必要な感染症	水道水質検査の外部精度管理調査	アニサキスによる食中毒を予防しましょう	蚊媒介感染症に係る蚊の生息状況調査について	茨城県衛生研究所の食品中のアレルギー検査について	ウイルス分離培養検査ってなに？	知っていますか？ 薬剤耐性菌のこと	医薬品の種類を知っていますか	麻しん対策研修会 (メディカルセンター)	インフルエンザについて	茨城県衛生研究所の概要	麻しん(はしか)にご用心	蚊媒介感染症に係る蚊の生息状況調査	食中毒の原因寄生虫	茨城県衛生研究所の概要	県民情報センター 県政広報コーナー (県庁)	食中毒菌の検査	日本脳炎の調査研究	食品と水の放射性物質試験検査	食中毒の原因寄生虫	H29元気アップいばらき！健康づくりキャンペーン(イオンモール水戸内原)	レジオネラ症に注意しましょう	茨城県衛生研究所の概要	いばらきのくすり展 (イオンモールつくば)	後発医薬品の試験検査 (展示:生薬標本(12種類), 配布:衛生研究所業務紹介パンフレット)
		タイトル	展示場所・イベント等																															
		細菌部の業務紹介	健康プラザ																															
		茨城県における日本脳炎浸潤状況について																																
		茨城県衛生研究所の放射性物質試験検査～平成28年度分の検査結果追加しました～																																
		海外で注意が必要な感染症																																
		水道水質検査の外部精度管理調査																																
		アニサキスによる食中毒を予防しましょう																																
		蚊媒介感染症に係る蚊の生息状況調査について																																
		茨城県衛生研究所の食品中のアレルギー検査について																																
		ウイルス分離培養検査ってなに？																																
		知っていますか？ 薬剤耐性菌のこと																																
		医薬品の種類を知っていますか	麻しん対策研修会 (メディカルセンター)																															
		インフルエンザについて																																
		茨城県衛生研究所の概要																																
		麻しん(はしか)にご用心																																
		蚊媒介感染症に係る蚊の生息状況調査																																
		食中毒の原因寄生虫																																
		茨城県衛生研究所の概要		県民情報センター 県政広報コーナー (県庁)																														
食中毒菌の検査																																		
日本脳炎の調査研究																																		
食品と水の放射性物質試験検査																																		
食中毒の原因寄生虫	H29元気アップいばらき！健康づくりキャンペーン(イオンモール水戸内原)																																	
レジオネラ症に注意しましょう																																		
茨城県衛生研究所の概要		いばらきのくすり展 (イオンモールつくば)																																
後発医薬品の試験検査 (展示:生薬標本(12種類), 配布:衛生研究所業務紹介パンフレット)																																		

評価項目 (年度実施計画)	衛生研究所の自己評価			評価委員会評価																																																							
	評価	計画達成の状況		評価	評価における特記事項																																																						
ii) 業務の質的向上・効率化のため に実施する施策	1) 全体マネジメント	A	<p>○質・量の両面において概ね平成29年度計画を達成</p> <p>ア 検査機器の整備 ・更新計画の見直しを行うとともに、計画に基づき機器整備を実施した。 ・サーマルサイクラー・CO2 インキュベーター・恒温水槽・小型冷却遠心機・高速液体クロマトグラフ・蒸留水製造装置・薬用保冷庫</p> <p>イ 品質保証体制の整備 (ア) 感染症法に係る検査体制の整備 ・感染症法に係る病原体検査の信頼性確保のための内部監査を受けた。 (イ) 食品GLPに係る検査体制の整備 ・標準作業書（電子はかり、機器の管理、加工食品の放射性物質、食品添加物（指定添加物安息香酸）を作成し、業務に反映するとともに、試験検査体制について関係法令等に基づき定期外部監査を受けた。 (ウ) 医薬品PIC/Sに係る体制の整備 ・試験検査 SOP（サルボグレート塩酸塩錠定量試験、モンテルカスト錠定量試験、アゼルニジピン錠溶出試験、ドネベジル塩酸塩錠定量試験）の追加制定をした。 ・PMDA による確認調査結果に基づき SOP の改訂を行った。さらに、公的試験検査機関認定要件の定期確認結果に基づき機器管理手順を見直し SOP の改訂を行った。</p> <p>ウ 職員間における情報共有及び所内での定期的な進捗管理 ・若手研究員に対しては、計画検査や行政依頼検査に先立ち、トレーナーによる年間を通しての実務研修(0JT)により、業務の進捗管理を行った。 ・毎月開催している所内部長会議において、中期運営計画の進捗状況について確認した。</p> <p>エ 機関評価委員会及び調査研究・企画評価委員会による適正な評価 ・機関評価委員会（7/6 実施） ・調査研究企画・評価委員会（7/6 実施） 調査研究では、中間報告4題について評価を受け、研究成果の普及や調査研究事業計画の見直し等に反映させた。</p>	A	○質・量の両面において概ね平成29年度計画を達成																																																						
	2) 県民ニーズの把握	A	<p>○質・量の両面において目標を超えた優れたパフォーマンスを実現</p> <p>・会議や研修会等の場を活用して、保健所及び関係機関と意見交換会を行い、年度計画や業務の進め方、食中毒・苦情対応の実態等を把握した。 ・県民の健康づくりを積極的に推進する保健医療の複合施設であるいばらき予防医学プラザ（健康プラザ、水戸保健所、精神保健福祉センター）による合同の調査研究業績発表会を開催し、調査研究等事業内容の相互理解と県民ニーズの把握充実に努めた。 ・出前講座や研修会では、アンケート調査を実施し県民ニーズの把握に努めた。</p> <p>【実績】意見交換会の実施:6回 ・食品衛生担当者会議 ・保健所の食品衛生課担当者の研究発表会 ・感染症・危機管理対策並びに疾病対策担当課長・担当者会議 ・新規感染症担当者研修会 ・衛生課長等会議生活衛生部会・薬務部会 ・調査研究業績発表会</p>	A	○質・量の両面において目標を超えた優れたパフォーマンスを実現																																																						
	3) 他機関との連携	AA	<p>○質・量の両面において目標を超えた優れたパフォーマンスを実現</p> <p>○調査研究業務の活性化及び試験検査の突発的な対応等に備えた体制の構築・強化に努めた。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>研究区分</th> <th>研究テーマ(研究代表者等)</th> <th>連携機関</th> <th>期間(年度)</th> <th>担当部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">研究協力</td> <td>迅速・網羅的病原体ゲノム解析法の開発及び感染症危機管理体制の構築に資する研究(黒田誠)木村班</td> <td rowspan="10">国立感染症研究所 感染症疫学センター</td> <td>H28～H30</td> <td>企画情報部 ウイルス部</td> </tr> <tr> <td>迅速・網羅的病原体ゲノム解析法の開発及び感染症危機管理体制の構築に資する研究(黒田誠)大石班</td> <td>H28～H30</td> <td>細菌部</td> </tr> <tr> <td>下痢症ウイルス感染症の分子疫学および流行予測に関する研究(木村博一)村上班</td> <td>H29～H31</td> <td>細菌部</td> </tr> <tr> <td>下痢症ウイルス感染症の分子疫学および流行予測に関する研究(木村博一)</td> <td>H29～H31</td> <td>ウイルス部</td> </tr> <tr> <td>麻疹ならびに風疹の排除およびその維持を科学的にサポートするための実験室診断および国内ネットワーク構築に資する研究(森嘉生)</td> <td>H28～H30</td> <td>ウイルス部</td> </tr> <tr> <td>ムンプスウイルスの流行解析と新規アッセイ法の検討(大石和徳)</td> <td>H27～H29</td> <td>ウイルス部</td> </tr> <tr> <td>動物由来感染症のリスク分析に関する研究(井上智)</td> <td>H28～H30</td> <td>ウイルス部</td> </tr> <tr> <td>国内ならびにグローバルサーベイランスのためのRSウイルス感染症に関する検査システムの開発研究(竹田誠)木村班</td> <td>H29～H31</td> <td>ウイルス部</td> </tr> <tr> <td>食品由来感染症の病原体情報の解析及び共有化システムの構築に関する研究(平井昭彦)</td> <td>東京都健康安全研究センター</td> <td>H27～H29</td> <td>細菌部</td> </tr> <tr> <td>小児の重症呼吸器感染症に関与するウイルス遺伝子の網羅解析(衛生研究所 土井育子)</td> <td>国立感染症研究所感染症疫学センター、県立こども病院、筑波大学附属病院、日立総合病院、つくばメデイカルセンター病院、土浦協同病院</td> <td>H28～H30</td> <td>ウイルス部</td> </tr> <tr> <td>連携病院でのアンチバイオグラムの共有による地方包括的な感染症対策(衛生研究所 永田紀子)</td> <td>県立医療大学 医科学センター (桜井直美)</td> <td>H29～H31</td> <td>企画情報部</td> </tr> <tr> <td>胃腸炎を呈するウイルスに関する研究(衛生研究所 本谷匠)</td> <td>北里大学獣医学部実験動物講座(佐々木宣哉)</td> <td>H26～H29</td> <td>ウイルス部</td> </tr> <tr> <td>病原性ウイルスのプロテオミクス解析(衛生研究所 後藤慶子)</td> <td>横浜市立大学医学部微生物学(梁 明秀)</td> <td>H29～H32</td> <td>ウイルス部</td> </tr> <tr> <td>カフェイン摂取によるパーキンソン病症状抑制効果関連の解析(衛生研究所 佐藤真由美)</td> <td>常磐大学人間科学部健康栄養学科・基礎栄養学研究室(住吉克彦)</td> <td>H27～H29</td> <td>理化学部</td> </tr> </tbody> </table>	研究区分	研究テーマ(研究代表者等)	連携機関	期間(年度)	担当部	研究協力	迅速・網羅的病原体ゲノム解析法の開発及び感染症危機管理体制の構築に資する研究(黒田誠)木村班	国立感染症研究所 感染症疫学センター	H28～H30	企画情報部 ウイルス部	迅速・網羅的病原体ゲノム解析法の開発及び感染症危機管理体制の構築に資する研究(黒田誠)大石班	H28～H30	細菌部	下痢症ウイルス感染症の分子疫学および流行予測に関する研究(木村博一)村上班	H29～H31	細菌部	下痢症ウイルス感染症の分子疫学および流行予測に関する研究(木村博一)	H29～H31	ウイルス部	麻疹ならびに風疹の排除およびその維持を科学的にサポートするための実験室診断および国内ネットワーク構築に資する研究(森嘉生)	H28～H30	ウイルス部	ムンプスウイルスの流行解析と新規アッセイ法の検討(大石和徳)	H27～H29	ウイルス部	動物由来感染症のリスク分析に関する研究(井上智)	H28～H30	ウイルス部	国内ならびにグローバルサーベイランスのためのRSウイルス感染症に関する検査システムの開発研究(竹田誠)木村班	H29～H31	ウイルス部	食品由来感染症の病原体情報の解析及び共有化システムの構築に関する研究(平井昭彦)	東京都健康安全研究センター	H27～H29	細菌部	小児の重症呼吸器感染症に関与するウイルス遺伝子の網羅解析(衛生研究所 土井育子)	国立感染症研究所感染症疫学センター、県立こども病院、筑波大学附属病院、日立総合病院、つくばメデイカルセンター病院、土浦協同病院	H28～H30	ウイルス部	連携病院でのアンチバイオグラムの共有による地方包括的な感染症対策(衛生研究所 永田紀子)	県立医療大学 医科学センター (桜井直美)	H29～H31	企画情報部	胃腸炎を呈するウイルスに関する研究(衛生研究所 本谷匠)	北里大学獣医学部実験動物講座(佐々木宣哉)	H26～H29	ウイルス部	病原性ウイルスのプロテオミクス解析(衛生研究所 後藤慶子)	横浜市立大学医学部微生物学(梁 明秀)	H29～H32	ウイルス部	カフェイン摂取によるパーキンソン病症状抑制効果関連の解析(衛生研究所 佐藤真由美)	常磐大学人間科学部健康栄養学科・基礎栄養学研究室(住吉克彦)	H27～H29	理化学部	AA
研究区分	研究テーマ(研究代表者等)	連携機関	期間(年度)	担当部																																																							
研究協力	迅速・網羅的病原体ゲノム解析法の開発及び感染症危機管理体制の構築に資する研究(黒田誠)木村班	国立感染症研究所 感染症疫学センター	H28～H30	企画情報部 ウイルス部																																																							
	迅速・網羅的病原体ゲノム解析法の開発及び感染症危機管理体制の構築に資する研究(黒田誠)大石班		H28～H30	細菌部																																																							
	下痢症ウイルス感染症の分子疫学および流行予測に関する研究(木村博一)村上班		H29～H31	細菌部																																																							
	下痢症ウイルス感染症の分子疫学および流行予測に関する研究(木村博一)		H29～H31	ウイルス部																																																							
	麻疹ならびに風疹の排除およびその維持を科学的にサポートするための実験室診断および国内ネットワーク構築に資する研究(森嘉生)		H28～H30	ウイルス部																																																							
	ムンプスウイルスの流行解析と新規アッセイ法の検討(大石和徳)		H27～H29	ウイルス部																																																							
	動物由来感染症のリスク分析に関する研究(井上智)		H28～H30	ウイルス部																																																							
	国内ならびにグローバルサーベイランスのためのRSウイルス感染症に関する検査システムの開発研究(竹田誠)木村班		H29～H31	ウイルス部																																																							
	食品由来感染症の病原体情報の解析及び共有化システムの構築に関する研究(平井昭彦)		東京都健康安全研究センター	H27～H29	細菌部																																																						
	小児の重症呼吸器感染症に関与するウイルス遺伝子の網羅解析(衛生研究所 土井育子)		国立感染症研究所感染症疫学センター、県立こども病院、筑波大学附属病院、日立総合病院、つくばメデイカルセンター病院、土浦協同病院	H28～H30	ウイルス部																																																						
連携病院でのアンチバイオグラムの共有による地方包括的な感染症対策(衛生研究所 永田紀子)	県立医療大学 医科学センター (桜井直美)	H29～H31	企画情報部																																																								
胃腸炎を呈するウイルスに関する研究(衛生研究所 本谷匠)	北里大学獣医学部実験動物講座(佐々木宣哉)	H26～H29	ウイルス部																																																								
病原性ウイルスのプロテオミクス解析(衛生研究所 後藤慶子)	横浜市立大学医学部微生物学(梁 明秀)	H29～H32	ウイルス部																																																								
カフェイン摂取によるパーキンソン病症状抑制効果関連の解析(衛生研究所 佐藤真由美)	常磐大学人間科学部健康栄養学科・基礎栄養学研究室(住吉克彦)	H27～H29	理化学部																																																								

評価項目 (年度実施計画)	衛生研究所の自己評価		評価委員会評価	
	評価	計画達成の状況	評価	評価における特記事項
ii) 業務の質的向上・効率化のための実施する施策	3) 他機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地方衛生研究所全国協議会各研究部会等への参加 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公衆衛生情報研究部会(11/17) ・ ウイルス研究部会(9/28~29) ・ 細菌研究部会(2/15~16) ・ 理化学部会(2/16) ○ 健康危機発生時相互応援協定(1都9県26機関)による窓口担当者の確認、専門家リストの作成 ○ 健康プラザ、水戸保健所及び精神保健福祉センターと合同で調査研究業績発表会の開催(2/28) 		
	4) 調査研究費の獲得	<p>AA</p> <p>○ 質・量の両面において目標を超えた優れたパフォーマンスを実現</p> <p>外部資金を継続して活用中の2調査研究事業に加え、平成30年度からのさらなる獲得に向けて、茨城県調査研究企画・評価委員会の意見をいただきながら、既存2事業の研究内容の拡充と研究期間の延長をするための計画変更の立案を行い、特別電源所在県科学技術振興事業補助金の申請を行った。</p> <p>(申請した2課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 茨城県における結核菌分子疫学解析に関する研究(旧題名: VNTR 法を用いた結核菌分子疫学解析の実施とデータベースの作成) ・ 野生動物における人獣共通感染症の網羅的病原体解析に関する試験研究(旧題: 野生鳥獣(イノシシ等)の病原体保有状況調査) 	AA	○ 質・量の両面において目標を超えた優れたパフォーマンスを実現
	5) 内部人材育成	<p>AA</p> <p>○ 質・量の両面において目標を超えた優れたパフォーマンスを実現</p> <p>(1) 研修・交流機会の確保 年1回以上、技術職員全員が計画的に外部の研修に参加した。また、参加者は、研修内容について伝達講習を行い、一層の資質向上に努めた。</p> <p>(主な研修会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 技術研修 新興再興感染症技術研修、感染症集団発生対策研修、次世代シーケンサー解析、水道クリプトスポリジウム試験、薬剤耐性菌検査 ○ 学会 日本感染症学会、日本公衆衛生学会、日本食品微生物学会、日本ウイルス学会、日本食品衛生学会、日本薬学会、日本分析化学会分会、地方衛生研究所全国協議会関係、公衆衛生情報研究協議会 ○ 地方衛生研究所全国協議会 公衆衛生情報研究協議会、全国衛生化学技術協議会、全国衛生微生物技術協議会 <p>(2) 修学機会の確保 所内調整を行うことにより、2名分の修学機会を確保した。 北里大学獣医学部社会人博士課程を修了し博士号を取得した。</p> <p>(3) 所内研修 所内の各部署で内部研修を実施し、研鑽に努めるとともに、若手研究員に対しては、計画検査や行政依頼検査に先立ち、トレーナーによる年間を通しての研修(OJT)を実施した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 外部専門家を招聘した研修会 2回 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ノロウイルス感染症・食中毒の最新の知見」国立感染症研究所感染症疫学センター 木村博一 先生 ・ 「化学物質の環境汚染～リスク確認と評価」(一財)食品薬品安全センター 今井 清 先生 ○ 研究者倫理に関する研修会等 1回 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「責任ある研究活動を目指して」国立研究開発法人科学技術振興機構 ○ 所内調査研究業績発表会 1回 (演題数: 13) <p>(4) 精度管理の実施及び参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 厚生労働省が実施する感染症法の一部改正に伴うインフルエンザ外部精度管理 6検体、麻疹ウイルス外部精度管理 3検体 地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部が実施する精度管理(食中毒原因未知物質) 1検体 ○ (一財)食品薬品安全センターが実施する食品衛生外部精度管理調査(腸内細菌群、一般細菌数、黄色ブドウ球菌、サルモネラ属菌、大腸菌群、残留農薬、食品添加物) 7検体 ○ 内部精度管理は、計画検査や行政依頼検査に先立ち、随時実施した。 	AA	○ 質・量の両面において目標を超えた優れたパフォーマンスを実現